

ランチェスター法則による 1位作りの組織戦略 DVD

重要な仕事への人の配分が10%間違えると利益が出なくなる。

組織戦略は営業戦略や財務戦略と比べると、はるかに地味で関心が低いテーマになっています。しかし**会社は粗利益**で生きており、その粗利益を作るのは「人」になります。しかも経費の中で最もウエイトが高いのが**人件費**になります。

そのため粗利益を作るのに**直接関係する仕事**への人の配分と、**経理**など必要ではあるが、**粗利益を作らない仕事**に対する、**人の配分比率**がわずか「10%」狂うと利益が出なくなり、もし15%狂うと赤字になってしまいます。このような理由で、社長は組織戦略の対象となる**4つの要因**と、その**ウエイト**については必ずマスターしておくことが欠かせないのです。

まず1番目は仕事に対する人の配分になり、組織戦略ではこれが53%を占めます。仕事に対する人の配分で最も重要になるのは、粗利益を作り出すのに**直接関係する仕事**に何%を配分し、経理など経営をする上で必要ではあるが、**粗利益を作らない仕事**へ何%を配分するか、配分比率を決めることになります。この比率がわずか10%狂うと経常利益が出なくなり、これについてはこのDVDで詳しく説明しています。

2番目は組織の階層を何階層にするかと、各人の役割分担を決めることになり、組織戦略ではこれが27%をしめます。業績を良くするには軽装備の原則に従い、組織の階層は少なくすべきです。次に役割で重要になるのは、**誰をリーダー**にするかリーダーの決定になります。リーダーの決定を間違えると**どのようなひどい結果**になるか、日本のある大学が実態調査をしたものを説明しており、これは人事を決めるときとても役立ちます。

3番目は従業員の教育になり、組織戦略では14%になります。教育効果を高めるにはまず初めに、教育効果はどのような要因で決まるか、これをはっきりさせておかねばなりません。教育効果=**従業員の素質×教材の質×教育方法×教育回数×評価**の5つで決まります。この公式に従って従業員の教育に取り組むと、従業員の実力が早く高まるので業績向上に役立ちます。

4番目は賃金制度などの処遇になり、これは7%になります。賃金制度を複雑にすると計算に時間がかかって経費高になるので、これは簡単にすべきです。ちなみに従業員教育と賃金のウエイトは、教育が67%で賃金33%の比になるので、成果主義の賃金制度を採用するときは、その前に教育に力を入れておかないと業績は良くなりません。

このDVDは組織戦略に対してランチェスター法則を応用し、従業員100人以下の会社に焦点を当てて説明しているので、**すぐ応用**できるばかりか、**経営計画書**を作るときにも役立ちます。



ランチェスター法則による1位作りの組織戦略 DVD

競争力がある強い組織を作り、業績を良くする戦略対策を説明

目	次
第1章 経営の全体像と弱者の組織戦略 1. 中小企業の利益実態 2. 経営の全体像を確かめる 3. 経営を構成する中心的要因とウエイト付 4. 利益性の原則をはっきりさせる 5. 実行の手順をはっきりさせる ①組織作りの目的 ②戦術 ③戦略 6. ランチェスター法則 7. 弱者の組織戦略	第4章 人事・教育・賃金 1. 大学の実態調査が教えるもの 2. 社長も同じ結果になる 3. 実態調査が出した価値ある教訓 戦術リーダーの条件 従業員を採用するときの注意点 ----- 4. 従業員教育の進め方 5. 従業員の素質を考える 6. 教育テーマと教育スケジュールを決める 7. 良い教材を準備 ①規模に合った教材を選ぶ ②業種に合った講演や教材を準備 ③内容のレベルが高い教材を選ぶ 8. 寺子屋式の教育法を実行 山本五十六元帥の教訓 9. 教育回数を多くする 10. 実行者はこれをほめる 11. 昇進制度を決める 12. 賃金制度を決める 13. 全体のまとめ 以上4巻、3時間47分
第2章 経営の構成要因と仕事に対する人の配分 1. 仕事に対する人の配分 2. 卸売業は販売業務と経理業務が中心になる 3. 飛行機で使用するプロペラの構造が役立	
第3章 組織の階層と役割分担 1. 4人の部下を持つ人は伍長 2. 戦術リーダー。小隊長 3. 部長型リーダー 4. 従業員の人数と組織の階層 ①平屋建組織 ②2階建組織 ③3階建組織 5. 経営規模で変わる社長の役割	

1日セミナー1回半分の参加費で、本格派用のDVDが届きます。

組織戦略 DVD

定価 63,000円(税別)

4巻。3時間47分。テキスト付。



1938年生。久留米市出身。福岡大学経済学部卒。建材メーカーで経理と営業を担当後、28歳のとき企業調査会社に転職。中小企業の信用調査と倒産会社の取材を担当。34歳のときにランチェスター法則と出会い、以来同法則を経営全体に応用、研究する。44歳のときにランチェスター経営を創業。講演は、4300回に。ランチェスター先生の墓参は7回に。

お申し込みはFAXかメールで。

メールアドレス customer@lanchest.com

ご住所	〒		
会社名	ご氏名	従業員	人
TEL	FAX	様	

ランチェスター経営(株) 〒810-0012 福岡市中央区白金1-1-8-301 TEL 092-535-3311
 制作 竹田 陽一 HPは <http://www.lanchest.com/> FAX 092-535-3200